



図書館つうしん

図書館トピックス

4館合同図書館まつりを開催

11月2日(土)にアストくにさきアストホールで開催し、220人が来場しました。国東小学校長、子ども司書、おはなしどーなつつ、A・Tミュージカル&ダンスカンパニー、ミスターシュガーの出演で大変盛り上がりしました。



大人の工作教室開催

11月10日(日)に武蔵図書館で開催。「お正月飾り」にチャレンジし、とても素敵な作品が完成しました。



4館クリスマス会を開催します

- 12月8日(日) 午前11時～
国見図書館(国見保健センター和室)
安岐図書館(安岐総合支所2階会議室)
- 12月21日(土) 午前11時～
くにさき図書館・武蔵図書館

クリスマス絵本の読み聞かせや工作、楽しいゲームなど、各館で企画しています！
ぜひ、お友だちやご家族でご参加ください。

おたのしみプレゼントキャンペーン

図書館で購入している雑誌の付録をプレゼント。
募集期間 12月17日(火)～令和7年1月7日(火)
申込方法 各図書館で申込用紙に記入して投函してください。(※お一人さま3口まで)
当選発表 令和7年1月10日(金)に発表予定です。

図書館イベントカレンダー

12月12日(木) あかちゃんおはなし会
午前11時 くにさき図書館(えほんのへや)

休館情報

毎週月曜 図書館休館日

12/28(土) 月末整理日(※毎月最後の平日は整理日で休館)

12/29(日)～1/3(金) 年末年始のため休館



図書館の推し本

『くものなまえ』

荒木 健太郎／著 金の星社

空を見上げるとさまざまな雲があります。どしゃぶりの雨を降らす積乱雲は良く耳にしますが、他の雲にはどんな名前があるのでしょうか。子ども向けに書かれた本ですが、十種雲形といわれる雲の名前と特徴が美しい写真で分かりやすく紹介され、大人にもおすすめです。

晴れた日に雲を眺めることはありませんが、これからは曇り空や雨の日にも空を見上げることが楽しくなりそうです。

志成学園(9年生)の推し本

『交換ウソ日記』

桜いいよ／著 スターツ出版

気を使いすぎて思ったことが言えない高校生の希美は、移動教室の時に使う机でラブレターを見つける。送り主は人気のある瀬戸山くん。自分宛てなのかは分からないけれど、迷ったあげく返事をしたら、交換日記をすることになる。けれどラブレターは希美の親友の江里乃宛てのもので。丁寧に書かれた心理描写に、希美の成長を感じることができるラブストーリー。



私は主人公の「今は無理でも必ずできる日は来るよ」という言葉が印象に残りました。やりたくてもできない時は、この言葉を思い出したいです。将来はヘアメイクアーティストになりたいです。

志成学園9年生 藤田 菜里 さん

問 国見図書館 ☎82-1585
くにさき図書館 ☎72-3500
武蔵図書館 ☎69-0946
安岐図書館 ☎67-3551

こころをつなぐ 人権シリーズ



シリーズ部落差別の問題③ 「教科書無償の闘い」の知られざる背景―紫雲丸事故―

文責：社会教育課 武蔵地区担当 桜木 勝之

みなさん、12月10日は、何の日か知っていますか？

1948年、国際連合総会で世界人権宣言が採択された、12月10日を「人権デー」としています。日本では、12月4日から10日までを人権週間として、日本各地でさまざまな人権に関する行事が行われています。

国東市内の小中学校や義務教育学校でも、12月に、「人権学習」に取り組んでいます。また、中学校の2年生や義務教育学校の7年生では、「教科書無償の闘い」について学びます。そこで「教科書無償の闘い」につながる「紫雲丸事故」についての話を紹介します。

四国と本州は、現在は橋で結ばれていますが、以前は連絡船が交通の手段でした。1955(昭和30)年5月11日、高松を出港した紫雲丸が、濃霧のため他の船と衝突し、わずか4分で船が沈没し、168人が犠牲となりました。

沈没した紫雲丸には、修学旅行のため高知県の中学生17人が乗っていました。そのうち28人の生徒が犠牲となり、その中に16人の被差別部落の子どもたちがいまいました。

なぜ、被差別部落の子どもたちに多くの犠牲者がでたのでしょうか。この背景には、現在では想像もつかないほど貧しかった時代の状況が秘められていたと、言われています。

保護者はわが子を修学旅行に参加させるために、借金をしたり、カバンなども、親戚や知人から借りたりしたそうです。だからこそ、子どもに、「絶対なくしたらいかんぜよ」と言いかせていました。このような状況での衝突事故で、「甲板から船室へカバンなどを取りに戻ったため犠牲が多かったのではないか」と助かった人は語っています。

運よく助け出された子どもたちは、海岸沿いの旅館に分かれて休みました。そこに、知らせを受けた被差別部落の母親たちが駆けつけ、自分の子どもたちの名前を叫びながら、いないと分かれると次の旅館にという状況でした。そのような状況を見て、先生たちはその旅館にいる子どもたちの名前を紙に書き、それぞれの旅館の玄関に貼りだし、母親たちにそのことを説明しましたが、母親たちは玄関で名前を確認しようとはしませんでした。

教育の里 あらかると



国東オーリーブ収穫体験

富来小学校の4年生17人が国東クリーブガーデン(国東町小原)でオーリーブの収穫を体験し、オーリーブの生産からオーリーブオイルがどのようにできるか学習しました。収穫したオーリーブは学校給食で提供されました。



プロ野球球団による野球教室

国見小学校の5～6年生を対象に『大分B-リングス』の選手による野球教室が行われました。児童らは野球教室を通じて、夢や希望を持つ大切さやスポーツの楽しさ、やりがいを感じることができました。



▲5年生

▲6年生